

「非行・被害防止全国強調月間」について

1 経緯等

内閣府では、昭和54年度以来毎年7月を「青少年を非行から守る全国強調月間」としてきたが、平成22年度に、児童買春や児童ポルノといった福祉犯の被害防止も重点課題に加え、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と名称変更して実施してきた。

本年度も、青少年を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、引き続き、幅広い関係省庁の参加と関係団体の協力・協賛を得て、国民の意識の高揚を図り、青少年の非行・被害防止のための活動を全国で集中的に実施する。

2 主唱及び参加省庁等

- ・主唱 内閣府
- ・参加省庁等 各省庁、都道府県、市区町村
- ・協力団体 25団体(青少年育成関係団体等)
- ・協賛団体 62団体(業界団体等)

3 令和2年度 重点課題及び重点課題

- 重点課題 SNS利用に係る子供の性被害等の防止
- 重点課題1 有害環境への適切な対応
- 重点課題2 薬物乱用対策の推進
- 重点課題3 不良行為及び初発型非行(犯罪)等の防止
- 重点課題4 再非行(犯罪)の防止
- 重点課題5 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応

問い合わせ先

〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1
秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課
公益社団法人 青少年育成秋田県民会議
TEL 018-860-1552・1554 FAX 018-860-3895

7月は

青少年の非行・被害防止全国強調月間



青少年の非行・被害防止対策 リモートパネルディスプレイカッション



「インターネット利用に係る性被害等から子供を守るために」
～スマホ時代の保護者へ～

詳しくは、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/hikouhigai/gekkan.html>



本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、無観客でのリモートパネルディスプレイカッションを月間中に掲載します。

主催: 内閣府

(令和2年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」実施要綱)

令和2年度 青少年の非行・被害防止 標語コンクール

ウザイ死ね 鏡を見ながら 言ってみろ

■ 秋田大学教育文化学部附属中学校 2年 眞鍋 友梨

最優秀賞

愚痴公開 最後にするのは 大後悔

■ 由利本荘市立西目中学校 3年 高橋 湊

優秀賞

世界とつながる SNS 道はずせば SOS

■ 由利本荘市立由利中学校 2年 大山 そら

優秀賞

お互いの 心を守る「ありがとう。」

■ 鹿角市立尾去沢中学校 2年 仲澤 志歩

優秀賞

挨拶は 笑顔を作る 第一歩

■ 潟上市立天王南中学校 1年 佐藤 晃真

優良賞

いじめの根 広がる前に 引っこ抜け

■ 潟上市立天王南中学校 3年 加賀谷 歩優

優良賞

思いやり いじめ0で 笑顔100

■ 鹿角市立尾去沢中学校 2年 柳館 歩

優良賞

悪口が 感染拡大 自粛せよ

■ 潟上市立天王南中学校 1年 唐津 花夏

優良賞

気づいてよ 心のさげび「もうやめて」

■ 由利本荘市立由利中学校 1年 榎本 聡

優良賞

見ないふり あなたもいじめの 加害者に

■ 八郎潟町立八郎潟中学校 2年 藤井 結夏

優良賞

由利本荘市立本荘東中学校

第1次審査通過作品数：15 作品

学校賞

県内の
中学生を対象

応募結果

応募校数

49中学校から

2,321人

